

令和7年度骨粗鬆症対策関係者研修会開催要領

1. 目的

長崎県における骨折の医療費は増加傾向にあり、令和3年度に実施した健診・医療・介護データ連結分析結果において、要介護認定となった原因疾患では、骨折が最も多かった。骨粗鬆症検診の有所見率も全国より高く、骨折の原因となっている骨粗鬆症の疾患対策が必要である。

本研修会は、骨粗鬆症の早期発見、早期治療の意義等について理解を深め、行政、医療機関等、骨粗鬆症対策の取組等に係る関係者の連携を図り、骨粗鬆症対策の取組を強化していくことを目的として、開催する。

2. 実施主体 長崎県福祉保健部 国保・健康増進課

3. 開催方法 WEB 開催（配信場所 県庁502会議室）

4. 対象者

- ①骨粗鬆症対策に関係する業務（保健事業、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施、介護予防事業等）を担当する市町、保健所等に勤務する行政職員等
- ②医療機関、介護施設等に勤務し、骨折や骨粗鬆症治療に関わる医療職等
- ③その他、骨粗鬆症対策および骨折予防対策に関わる者等

5. 開催日時 令和8年1月14日（水） 13：30～15：30

6. 内 容

13：30 開会
開会挨拶

13：35 説明「長崎県における骨粗鬆症対策について（仮）」
説明者：長崎県国保・健康増進課 保健師 三根紗希子

【講演】 テーマ「新上五島町における骨粗鬆症対策に関する取組」

13：45 講演1 「新上五島町（行政）の取組」
講師：新上五島町 健康保険課 保健師 松下直旦 氏

14：15 講演2 「上五島病院の取組と骨粗鬆症治療の現状」
講師：長崎県上五島病院 院長 医師 一宮邦訓 氏

14：45 講演3 「新上五島町と上五島病院で連携した取組」
講師：長崎県上五島病院 副技師長 理学療法士 本村一道 氏

15：15 質疑応答

15：30 閉会